

平成20年12月17日

各 位

株式会社 泉州 銀行

「〈センギン〉 みどりの定期預金」～こども達に残そう緑の関西～の取扱開始について

株式会社泉州銀行（頭取：吉田 憲正「以下、泉州銀行」）は、緑を増やすことで地球温暖化を防止し、次世代のこども達や動物に暮らしやすい環境を残すことを目的とした「〈センギン〉 みどりの定期預金」を発売します。（別紙1）

この商品は、泉州銀行が定期預金の運用収益の一部を、堺市臨海部において自然を活かしながら森林・ビオトープ空間などの自然環境を創出再生している「共生の森づくり基金」〈大阪府みどりの基金〉と、緑の羽根で知られる「緑の募金」〈(財) 大阪みどりのトラスト協会〉へ寄付するものです。（別紙2）

また、地球温暖化防止は、一人一人の意識と取組みが大きな効果につながるとの考えから、本定期預金をお預け入れいただいたお客さまにも環境保護を意識していただけるよう、「チームマイナス6%」のCO₂削減のための6つのアクションを記載した専用のチャレンジシートをお渡しし、身近なことからCO₂削減に取り組んでいただきます。（別紙3）

さらに今回、南海電気鉄道株式会社（社長：亘 信二「以下、南海電鉄」）の協力により、こども達にも緑を残すことの大切さを学んでもらうと共に、動物との楽しい思い出を残してもらうため、本定期預金をお預けいただいたお客さまには、多くの緑と動物園があり半世紀にわたってこども達に夢と喜びを与えてきた、南海電鉄が経営するみさき公園の入園券をプレゼントします。

なお、南海グループでは、すでに環境保護や地域貢献活動を積極的に展開しておりますが、本件にあわせ、環境・希少動物保護をテーマとしたシンポジウムを開催することで、さらに大阪での環境保護の気運を盛り上げる予定です。

南海電鉄と泉州銀行はかねてより、業種を越えて地域貢献や住みよい環境づくり、鉄道の利用促進などについて検討を重ねてまいりました。

本年10月からは、泉州銀行の外貨両替所（南海電鉄難波駅構内・関西国際空港旅客ターミナルビル1階）で10万円以上の外貨両替をされたお客さまに、特典として「特急ラピートスーパーシート利用券」（700円相当分）をプレゼントするキャンペーンを実施、また12月11日には「センギン・南海ビジネス商談会」を開催致しました。

泉州銀行は、「〈センギン〉 みどりの定期預金」の発売に伴い、「共生の森」で実施予定の植樹活動に参加するなど、今後も地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

以 上



1. 「〈センギン〉みどりの定期預金」～子ども達に残そう緑の関西～の概要

- | | |
|-------------|--|
| (1) 商品名 | 〈センギン〉みどりの定期預金 |
| (2) 取扱店 | 全店（東京支店・ダイレクト支店・外貨両替所除く） |
| (3) 取扱期間 | 平成21年1月5日<月>～平成21年2月27日<金> |
| (4) 定期預金の種類 | スーパー定期（新規でのお預入れ、窓口限定） |
| (5) 預入額 | 1口 50万円以上500万円以下（口数制限はございません） |
| (6) 預入対象者 | チャレンジシートに賛同いただける個人・法人 |
| (7) 預入期間 | 1年以上5年以内 |
| (8) 適用金利 | 店頭表示金利 |
| (9) 景品 | みさき公園の無料入園券 1口につき2枚（2口以上でも最高4枚）
→利用期間 3月1日～4月30日
休園日 毎週水曜日（ただし3/25、4/1、4/29は営業） |
| (10) 寄付金 | 予定2百万円（想定金額20億円×0.1%）
想定金額20億円の多少にかかわらず寄付金は一定
寄付金内訳： 共生の森づくり基金（大阪府みどりの基金） 100万円
緑の募金（(財)大阪みどりのトラスト協会） 100万円 |

2. みさき公園について

- | | |
|----------|--|
| (1) 概要 | 昭和32年の開園以来、半世紀にわたって子供たちに夢と喜びを与えてきた歴史ある遊園地です。
動物園エリア・イルカショー・乗り物などがあり、子供から大人までお楽しみいただけます。 |
| (2) 入園料金 | 大人 1,300円 子供 700円（シーズン料金） |
| (3) 所在地 | 大阪府泉南郡岬町淡輪 3990番地 |
| (4) アクセス | 南海線 みさき公園駅下車すぐ |
| (5) URL | http://www.nankai.co.jp/misaki/ |

■ 寄付先について

共生の森づくり基金（大阪府みどりの基金）

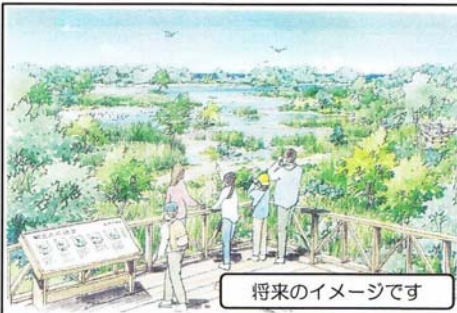
大阪湾の森づくり



共生の森づくり

大阪府では“22世紀への贈り物”として、堺市臨海部の廃棄物処分場跡地において、約100haの広大なエリアで「共生の森」づくりを進めています。

具体的には、自然の回復力を活かしながら、野鳥や小動物の生息する草地や水辺などに森林が介在する大規模な“ピオトープ”を、ボランティアやNPO、企業等の団体の皆様、行政が協働で創造していこうという取り組みです。皆様の参加、お待ちしております！



将来のイメージです

【お問合わせ先】

大阪府 自然みどり課

《電話》
06-6944-9213《HP》
<http://www.pref.osaka.jp/midori/kyousei/index.html>

森を作っています

緑の募金（(財)大阪みどりのトラスト協会）



緑の募金でふせごう地球温暖化

当協会はみどりづくりを通じて、都市のヒートアイランド対策や地球温暖化防止に取り組んでいます。

みなさまからご寄附いただいた緑の募金を活用して、里山の手入れや植林、学校や市街地の緑化などを行っています。



自然観察会の様子です



財団法人 大阪みどりのトラスト協会

〒540-0007 大阪市中央区馬場町3-35 大阪府農林会館2階
URL <http://www.ogtrust.jp> E-mail: midori@ogtrust.jp
TEL:06-6949-5705 FAX:06-6949-5707

■ チャレンジシートについて

チャレンジシート			表面
身近な取り組みについて（参考） ～こども達のためにできることからチャレンジしよう！～			
	取組	説明	一世帯当りの 年間CO ₂ 削減効果
ACT1	温度調節で減らそう 冷房時の室温は28℃ 暖房時の室温は20℃にしよう	夏、エアコンの寒さのために体調を崩したり、冬、部屋の中で汗をかいている人がいる。そもそもおかしな話ですよね？みんなが服装にちょっと気を使うだけで、これは解決できること。無理な節約するまでもなく、冷暖房の使用を1℃控えるだけで、大きな削減効果が期待できます。家庭では、人がいない部屋のエアコンをこまめに止めることも大切です。会社などでは、設定温度を変えることは、ひとりではできません。まわりの人たちと一緒に、冷暖房の温度に対する意識を高めるようにしましょう。	32.5kg
ACT2	水道の使い方で減らそう 蛇口はこまめにしめよう	シャワーを1分間出しっ放しだと、なんと10リットルにもなるのです。家族3人なら、1家庭あたり30リットル、ペットボトル15本分のムダに。しかも、水だけでなく、ガスや電気を使ってわざわざお湯にしたものを、じゃぶじゃぶ捨てているのです。また、水道水の送水には、たくさんの電気が使われています。頭を洗っているときなど、必要のない時にはこまめにシャワーを止めること。そんな当たり前の心掛けが、地球の未来を作っていきます。	69kg
ACT3	自動車の使い方で減らそう エコドライブしよう	停車や駐車時のアイドリングを、無意識のうちにしていませんか？アイドリング時にも、ガソリンは1分あたり約0.014リットルが消費されています。1日5分のアイドリングを止めたとすると、年間20時間（240日として）。特に仕事などで車を頻繁に使われる方ほど、削減量も大きくなります。もちろんその分ガソリン代も節約に。限られた資源をムダなく、大切に。停車中は、エンジンをオフ。習慣づけが大切です。	38.6kg
ACT4	商品の選び方で減らそう エコ製品を選んで買おう	新しく家電製品を買うときに、ぜひ注目して欲しいのが「省エネ性能」。エアコンや冷蔵庫などは省エネ性能の表示も普及し、購入の際の目安になっています。中には、年間電気料が数万円単位で違うこともあり、特に古い機器を使い続けている場合、買い替えコストと電気代を比べてみると、愕然とする数字が出ることも。お財布にも、環境にも優しい省エネ製品。特に冷蔵庫やエアコンを買い替えの際には、忘れずにチェックしてみてください。	
ACT5	買い物とごみで減らそう 過剰包装を断ろう	1人が1年間で使用する手提げ袋は、なんと230枚。買い物の際には専用のバッグをひとつ用意。ふだんのお出かけの際には、小さく折りたためるバッグを常に携帯しておけば、買い物袋は不要になります。また、プラスチックのトレーなども極力避けて、ムダな包装を持ち帰らないようにしましょう。家に帰れば不要になる袋やトレーは、つくる際にも、再生・破棄する際にも、CO ₂ を排出しています。そろそろ自分の買い物バッグを、当たり前のことにしませんか。	58.3kg
ACT6	電気の使い方で減らそう コンセントからこまめに抜こう	電気製品を使用していないときは、タイマーなどのために消費される電力が待機電力。ビデオデッキ、オーディオコンポ、テレビ、電子レンジなどが、代表的です。そしてその合計は、家庭の電力消費のなんと7%にも。ここまですぐと「少しくらい」とも言っていられない数字です。その対策は、使っていないときに電源プラグをコンセントから抜くこと。少し面倒ですが、まずは使用頻度の低いものからやってみましょう。スイッチ付きコンセントの活用なども便利です。	60.1kg
合計			258.5kg

出典：チームマイナス6%HP

上記は「チームマイナス6%」のCO₂削減のための6つのアクションです（泉州銀行はチームマイナス6%参加企業です）

「チームマイナス6%」は、世界に約束した日本の温室効果ガス排出量を6%削減するための国家的プロジェクト。

詳しくは、<http://www.team-6.jp>

泉州銀行はチームマイナス6%参加企業でもあることから、「チームマイナス6%」のCO₂削減のための6つのアクションにより、CO₂削減をめざしていただきます。

お客さまへ

泉州銀行は、緑を増やすことで地球温暖化を防止し、次世代の子ども達や動物に暮らしやすい環境を残すことを目的とした「〈センギン〉みどりの定期預金」を発売しました。

定期預金の運用収益の一部（200万円）を、自然を活かしながら森林・ビオトープ空間などの自然環境を再生創出している「共生の森づくり基金」（大阪府みどりの基金）と、緑の羽根で知られる「緑の募金」（（財）大阪みどりのトラスト協会）へ寄付します。

「共生の森づくり基金」（大阪府みどりの基金）について

大阪府では“22世紀への贈り物”として、堺市臨海部の廃棄物処分場跡地において、約100 haの広大なエリアで「共生の森」づくりを進めています。
具体的には、自然の回復力を活かしながら、野鳥や小動物の生息する草地や水辺などに森林が介在する大規模な“ビオトープ”を、ボランティアやNPO、企業等の団体の皆様、行政が協働で創造しているという取組みです。

【お問い合わせ先】

大阪府 自然みどり課 《電話》06-6944-9213
《HP》 <http://www.pref.osaka.jp/midori/kyousei/index.html>

「緑の募金」（（財）大阪みどりのトラスト協会）について

みどりづくりを通じて、都市のヒートアイランド対策や地球温暖化防止に取り組んでいます。みなさまからご寄付いただいた緑の募金を活用して里山の手入れや植林、学校や市街地の緑化などを行っています。
「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、大阪府知事から指定された団体で、森林整備や市街地の緑化などの事業を実施しています。

【お問い合わせ先】

（財）大阪みどりのトラスト協会 《電話》06-6949-5705
《HP》 <http://www.ogtrust.jp>

（ご参考情報）

南海電鉄は、すでに環境保護や地域貢献活動を積極的に展開しておりますが、環境・希少動物保護をテーマとしたシンポジウムを開催することで、さらに大阪での環境保護を盛り上げる予定です。

「みさき公園の無料入園券について」

半世紀にわたって子ども達に夢と喜びを与えてきた遊園地です。
動物園エリア・イルカショー・乗り物などがあり、子どもから大人まで楽しめます。
子ども達や動物との楽しい思い出を残してください。
人気のイルカ館は21年3月リニューアルオープン予定です。
利用期間 平成21年3月1日～4月30日（休園日：毎週水曜日 ただし3/25・4/1・4/29は営業）

【お問い合わせ先】

みさき公園 《電話》072-492-1005
《HP》 <http://www.nankai.co.jp/misaki/>

「南海電鉄主催のシンポジウムについて」

みさき公園を運営する南海電鉄は、環境・希少動物保護のシンポジウムを開催します。
テーマ：「子ども達に残そう緑の関西 ～動物園にできること・私たちにできること～」
日時：平成21年3月15日（日） 14時から（13時30分開場）
場所：なんばパークス パークスタワー7階B会議室
詳しくは、南海電鉄のホームページをご覧ください。
《HP》 <http://www.nankai.co.jp/>